



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひるば

第92号 発行日/2009.3.5
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾情報部
事務局/生涯学習課 TEL0294-23-9150
〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

学習から実践 そして まちおこしへ

百年塾産業部会のあゆみと成果

産業部会が昨年「市民ワークショップ」を立ち上げ、スタートし、漁業や農業などと連携しまちおこしへと活動した。企業や企業人への生涯学習の推進する活動から、をステップアップさせてきた産業部会の足跡をたどります。

産業部会の経緯

昭和63年(1988年)に発足した百年塾は、その活動目標の一つに企業との連携を掲げました。企業従業員の市民教授登録促進、社員研修への生涯学習プログラム導入、定年予定者への生涯学習講座の開催などを行い、平成4年度には、より積極的な活動をめざして「企業部会」が新設されました。

平成8年度からは「働く人たちのつどい」の開催や百年塾フェスタへの企業の参加も増え、企業と百年塾との連携が成果をあげてきました。「働く女性のワーキングチーム(現:産業部会に所属)」の支援や「熟年研究会(現:J-ネット、平成13年から自主活動)」の参加もその成果の一つです。

発足から約10年が経過した平成11年、百年塾ではそれまでの活動を検証し未来への展望を探る「百年塾みらい委員会」が発足。翌、平成12年に提言書「未来への展望」が本部長に提出されました。これに伴い企業部会

は、あらゆる産業に携わる人たちが生涯学習に参画できる活動を目標に部会名を「産業部会」に改称しました。

地産地消運動の展開

みらい委員会の提言を踏まえ新たな方向を探る産業部会は、市民が日立の産業をよく知ることが必要と、平成13年から商工会議所との共催で日立を知るバスツアー「日立の工業・昔と今」を開始しました。日本鉱業や日立製作所の各記念館や工場などを見学



フォーラムを通して「わたちの魚」をPR

し、日立市発展の歴史を学びます。

一方、日立市には水産物や農産物など豊かな地域資源があります。それらを知ってもらうために「地産地消」の

PRに努めてきました。「さくらダコ」が日立市の魚に指定されたことから、さくらまつりや百年塾フェスタにおいて漁協・飲食業・商工会議所などの連携で、さくらダコを使った弁当やパンの試作品



「茂宮かぼちゃ」を使った料理教室

を販売しています。農産物ではブランド品ともなった「茂宮の白菜・かぼちゃ」を使った料理教室の開催や試作品化を進めたり、フェスタでの地域の野菜や果物の販売などを通して支援を続けています。

「市民ワークショップ」始動

昨年、百年塾20周年を機に産業部会はより確かな実践をめざし、地域資源を活用したまちおこしを推進する「市民ワークショップ」を発足しました。水産・農産・観光・環境の地域資源を考える4つの研究部会は市民が主体となり、生産者や事業者、行政など様々な立場の人が参加しています。

百年塾は発足当初から企業や企業人への生涯学習を推進してきました。それがやがて企業のみならずあらゆる産業への広がりをめざし、実践を重ねながら様々な連携をしてきました。それらの成果を基にまちおこしを実現させたいと、産業部会では多くの市民の参加を呼びかけています。

地域資源活用によるまちおこし「市民ワークショップ」公開フォーラム

- と き:平成21年3月28日(土) ■参加費:無料
- ところ:日立市保健センター
(フォーラム:4階機能訓練室、試食会:2階ギャラリー)
- 内 容:1. 基調講演 13:30~
「地域資源活用によるまちおこしの条件 ~市民の視点で考える~」
講師 帯刀 治さん/茨城大学人文学部教授(地域社会論)
- 2. 市民フォーラム 14:50~ コーディネーター:帯刀 治さん
パネリスト:高橋正和さん(茨城県水産試験場)・富岡幸一さん(日立市農林水産課係長)・宮田孝之さん(JTB新潟国体センター長・元日立支店長)・永山慎治さん(日立市環境政策課副参事)
- 3. 試食会(地場産の食材を活用した料理、食品の無料試食)
- 申込み:3月12日(木)午前10時から百年塾サロンへ TEL0294(23)9165

なるほど！PTA広報紙展 関心あるテーマは「食育」

今年も2月10日（火）から14日（土）までの5日間、日立市教育プラザ2階ギャラリーで、市内の小・中学校PTAが発行している広報紙の「なるほど！PTA広報紙展」を開催、小学校13校、中学校11校の応募がありました。

広報紙のほか編集マニュアルや広報セミナーの写真なども展示、同時に相談コーナーも設けて、会場を訪れる広報委員の疑問や質問に答えました。

今年度の広報紙の特集テーマには「食育」が多く取り上げられていま

した。自分たちの学校の給食の残食が多いという現実気づき、給食センターの取材や親子へのアンケート調査で原因を究明し、PTA会員を巻き込みながら、意識啓発に努めた広報紙もありました。



熱心に質問する広報委員も

しかし、近年の特徴としては自分たちで書いた文章が少なく、依頼原稿のみで編集され、カットの多用で紙面が幼稚になっています。見出しやリード文がなく、内容もしっかりと書かれている広報紙が少なくなりつつあることは残念なことです。

百年塾情報部会では毎年広報セミナーを開催し、初めて編集に携わる広報委員を支援しています。希望する広報委員会には出前講座を実施して応援してきました。

21年度も初心者のための広報セミナー「広報の基本の基」を予定していますので、ご参加ください。

- とき 5月16日（土）午後1時
- 内容 視聴覚センター

産業人を支援

退職者へ百年塾を紹介

産業部会では、あらゆる産業人に向けて社会参加するための支援をしています。その一つに、企業退職予定者に向けて「ひたち生き生き百年塾」の活動について説明を行っています。

今年度も昨年に引き続き3月19日（木）、日立製作所日立事業所で開催された退職説明会にあわせて実施します。地域での活動のきっかけづくりに、百年塾を大いに活用して

ほしいものです。

方向性や事業を探る

産業部会の独身男女の支援チームの、活動支援の一環として主催する「独身男女の交流パーティ」が、2月21日（土）シビックセンター4階調理室で開催され、約30名が参加しました。全員で簡単な料理をつくり、ワインと日頃の仕事以外の話題で盛り上がりました。

今後の方向性や事業の進め方を探り、次年度の学習事業に生かすためのアンケート調査も実施しました。

募集予告！

子ども行事支援事業

学校部会では、地域における子ども行事支援事業として、地域で子どもたちに関わる団体や、これから行事を立ち上げようとしているグループに対して、企画・人財（材）・経費助成等のサポートをします。

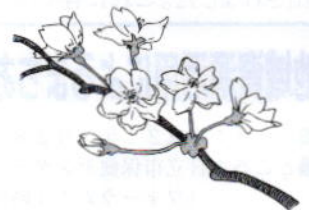
詳細は次回の「ひろば93号」でお知らせします。応募をお待ちしています。

ひたち生き生き百年塾20周年記念

「市民教授のつどい」開催のご案内

ところ：日立シビックセンター

と き：平成21年3月14日（土） 11:00～16:00
3月15日（日） 10:00～15:30



14・15日 ギャラリー		15日 会議室・501・502号	15日 音楽ホール	
作品展示	日立のまち案内人活動のあゆみ	趣味体験	人財部会活動	市民教授グループ演技・演奏
写真、絵手紙、墨絵、書道、日本画、手工芸、生け花、園芸	日立と近隣の名勝旧跡・歴史等の展示紹介	押し花、七宝焼き、カラーコーディネイト、コントラクトブリッジ、薄茶、紙パック工作	20年度事業報告 21年度事業計画 地区市民教授の会活動のあゆみ	フラダンス、ハーモニカ演奏、合唱、琴・三弦・尺八等演奏、大正琴、気功、篠笛

■入場無料（趣味体験は一部有料） ご家族・知人・友人をお誘いになりお出かけください。

地域の教育力向上がポイント 推進委員研修会

2月18日、日立市女性センターで百年塾推進委員研修会として生涯学習講演会が開かれました。講師は教育評論家の武笠和夫さんです。

武笠さんは「生涯学習推進者としての心構え」と題して、生涯学習の動向、推進者としての心構え、実践事例、今後の展望などを90分にかけてわかりやすく解説しました。

2006年に教育基本法が60年

ぶりに改正され、「生涯学習の理念」や「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」が規定されたことから、地域社会が果たす役割の重要性を強調。住民が生涯学習を通して学



地域づくりはまちづくりと武笠さん

んだことを地域に還元し、地域の教育力を高めることが社会全体の向上につながると。また3つの縁(知・地・血)で仲間づくりをすることや、地域にあるものを生かす「地域ブランド」の創出をすることの必要性を話し、地域発展ために「日立学」を広めることを勧めました。

この研修会には市内23のコミュニティから約40名が参加。地域の生涯学習を推進するためのより良い方策を探ろうと熱心に聞き入っていました。

平成21年度 受講生募集

ひたち市民カレッジ

緑のキャンパスで仲間と出会い、
学園生活を楽しみ学びながら
地域に役立つ活動を目指す。
そんな人たちのカレッジです。

- 開講日 平成21年6月10日～12月9日(原則水曜日)
- 場所 主として茨城キリスト教大学(JR大甕駅隣接)
- 講座内容 まちづくり人材育成科目、一般教養科目、趣味・仲間づくりの科目など計40単位(20日間)
- 講師 大学教授、市民教授、日立市コミュニティ関係者ほか
- 募集人員 42名(先着順)
- 対象者 日立市内に住んでいる人で、概ね50～70歳の方
- 受講料 7,000円(そのほかに教材費など自己負担)
- 申し込み 5月15日までに往復はがきで。
氏名、性別、生年月日、住所、電話番号を記入。
〒317-0064
日立市神峰町1-6-11 ひたち生き生き百年塾推進本部
- お問合せ 百年塾サロン 電話0294-23-9165
<http://www.net1.jway.ne.jp/iki100j/>

募集します! 百年塾推進委員 平成21年度～22年度

平成21年度～22年度 「ひたち生き生き百年塾」は、市民生活のあらゆる分野において、互いに学びあい、教え合いながら日立のまちづくりにつなぐことを目的に生涯学習運動を進めています。

百年塾推進本部には百年塾の目的達成のために情報、人財、ネットワーク、学校、産業の5部会を設けています。現在、約180名の推進委員が活動しています。

誰でも百年塾の推進委員になることができます。新しい推進委員を募集していますので、関心のある部会で一緒に活動してみませんか? 詳しいことは百年塾サロンにお問合せください。

(☎23-9165)

学びのきっかけづくりに 市民教授

百年塾ではさまざまな特技や資格を生かして活動する市民教授がたくさんいます。

平成21年度(1月末)は述べ549人が市民教授として登録。生き生き講座と特別講座を合わせて63講座が開かれ、1006人が受講しま

した。講座の傾向としては健康体操や料理などに根強い人気があります。講座も1回ではなく、回数を重ねてしっかりと身に着きたいという希望が多いようです。気軽に学べるのが市民教授の講座の良さであり、指導分野も時代のニーズに合わせた新しいものも増えています。

また市民教授の他に「日立のまち

案内人」のグループもあり、講座やまち案内の要請に応えています。



篠笛の美しい音色が響く



百年塾ひろば

「百年塾ひろば」を充実させるために、市民の皆さんのご意見や情報をお寄せください。

「ふるさと日立検定」を支援

昨年12月、日立商工会議所主催の「第1回ふるさと日立検定」が行われました。

この検定は、日立の歴史や地理を学び、郷土の素晴らしさを知ってもらおうと始められたもので、百年塾も20



熱心にとりくむ

周年記念事業の一つとして支援。検定のための学習として、昨年4月から郷土博物館を会場に「郷土日立の歴史・地理講座」を9回シリーズで開講し人気を呼びました。

検定は312人が受験、294人が合格するという好成績でした。合格者の最年長は87歳、最年少は9歳。一家全員で受験した家族もいるなど幅広い年代層が楽しみながら検定

に挑戦した様子が伺えました。受験した人たちは、「意外に日立を知らなかった。もっと勉強したい」「検定の問題に出てくる場所を見学したい」などさらに意欲をみせています。

「ふるさと日立検定」が今後もますます盛んになり日立市の活性化に繋がることを大いに期待できそうです。

まち案内人 北茨城を訪ねる

「日立から県北の海岸線めぐり、童謡作家野口雨情と日本美術院再興の地を訪ねる」は募集人員の二倍を超えて大盛況のうちに終わった。この状況はこの所毎回続いており、百年塾事業の大きな柱の一つのとして多くの市民の方々に支持を得ていることを心強く感じている。

2月19日(木) 参加者59名は、



日立美術院研究所跡

「日立シーサイドロード」からの波穏やかな青く輝く太平洋を望みながら東滑川緑地の「ヒカリモ」を見学し、「そばなご」の海辺の岩肌の島に羽根を休めている鵜をまじかに見て、素晴らしい景観を発見して頂いた。

森林ボランティアが協力

自然の森再生 塙山小

木の伐採や雑木林の整備をする「いばらき森林ボランティア」や、地域の人たちの協力で、塙山小学校の「自然の森」再生事業が18年度から実施されています。専門的な技術や知識を持った森林ボランティアによって、自然の森の茂りすぎたイチヨウや、隣接している敷地のニセアカシア、スギなどの伐採が実現しました。

整備された池には日が差し込み、きれいな湧き水も流れ込むようになり、放された蛍の幼虫が今年はいくつも飛び交う風景が見られそうです。



みるみるきれいになる

野口雨情の生家では婚礼の角樽や打ち掛けの衣装を見て若かりし思い出に浸たり、天心美術館では普段見たことのないあずま屋と滄海広場からの海岸線の眺望を楽しみ、日本美術院跡を散策し往時に思いを馳せた。

私たちは百年塾運動を応援します

2008.12.1~2009.2.23(敬称略)

大沼小学校 湯佐常男 桑名勇児 和田克夫 小田切亘 高橋文字 堀三千男 芳賀理恵 伊藤喜美子 野村きよ 三井與志子 沢村道男
百年塾協賛金にご協力を!

●個人 1口 1,000円以上

●団体 1口 10,000円以上

市民教授(新登録)

2008.11月~2009.1月

■関口忠 塙山町(そば打ち) ■和田春美 東河内町(アロマセラピー)

■氷見るみ子 十王町(幼児・児童・生徒英語)

日立さくらまつり

百年塾コーナーを開設

百年塾は、平和通りを中心に開催される日立さくらまつりに、今年も参加します。「地産地消PR」「まち案内人活動紹介」「ネパール写真展」「昔遊び」のコーナーなどを設けます。休憩できる場所も用意しますので桜見物の際はお立ち寄りください。

4月4日(土)~5日(日)

